

# キューブエルボ

## 施工要領書

取付工事を始めるの前に必ずこの説明書をお読みにになり、正しく安全に取付けて下さい。  
取付工事は販売店様、または専門の工事店様が実施して下さい。

## 安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で説明しています。

 <b>警告</b>	取扱いを誤ったときに、作業者が死亡または重傷を負う危険があることを示します。
 <b>注意</b>	取扱いを誤ったときに、作業者が軽傷を負うか、物的損害のみの発生が想定されることを示します。

### **警告**

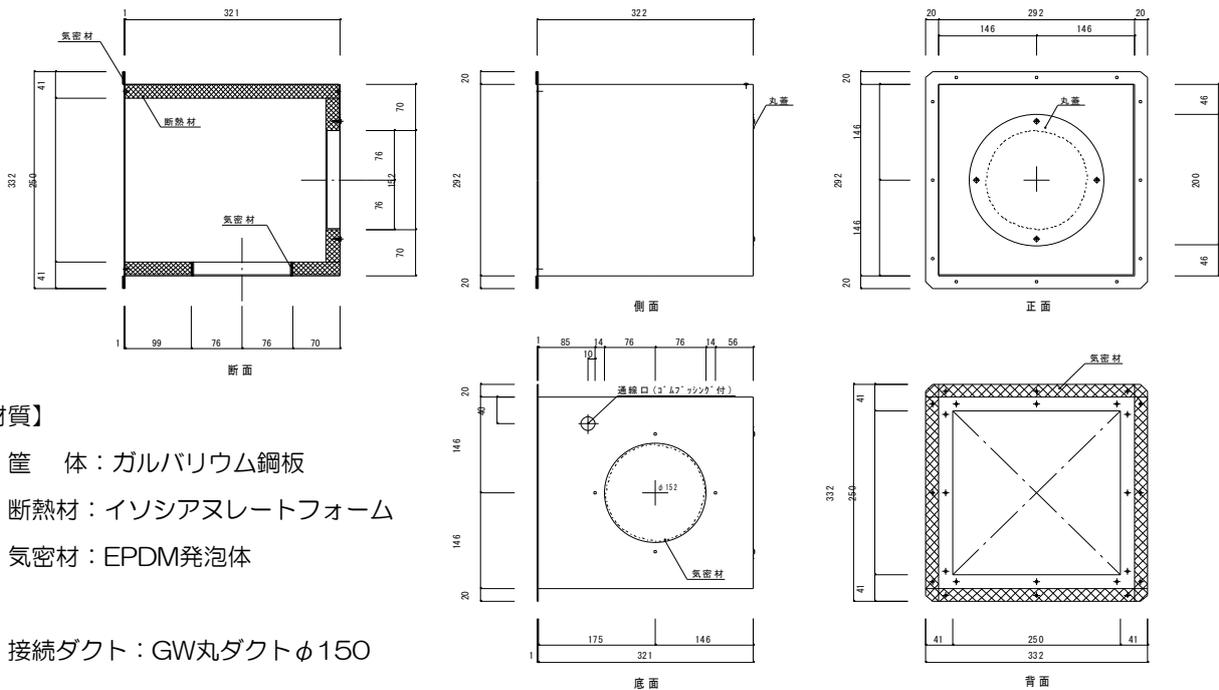
#### ●天候不良時には、絶対に施工しないで下さい。

天候不良時に作業すると突風で煽られたり、濡れた屋根面から滑落したりして大変危険です。

#### ●安全対策を徹底して下さい。

施工時にはヘルメット、手袋、安全帯を着用し、安定した足場を確保して、安全第一で作業して下さい。

## キューブエルボ



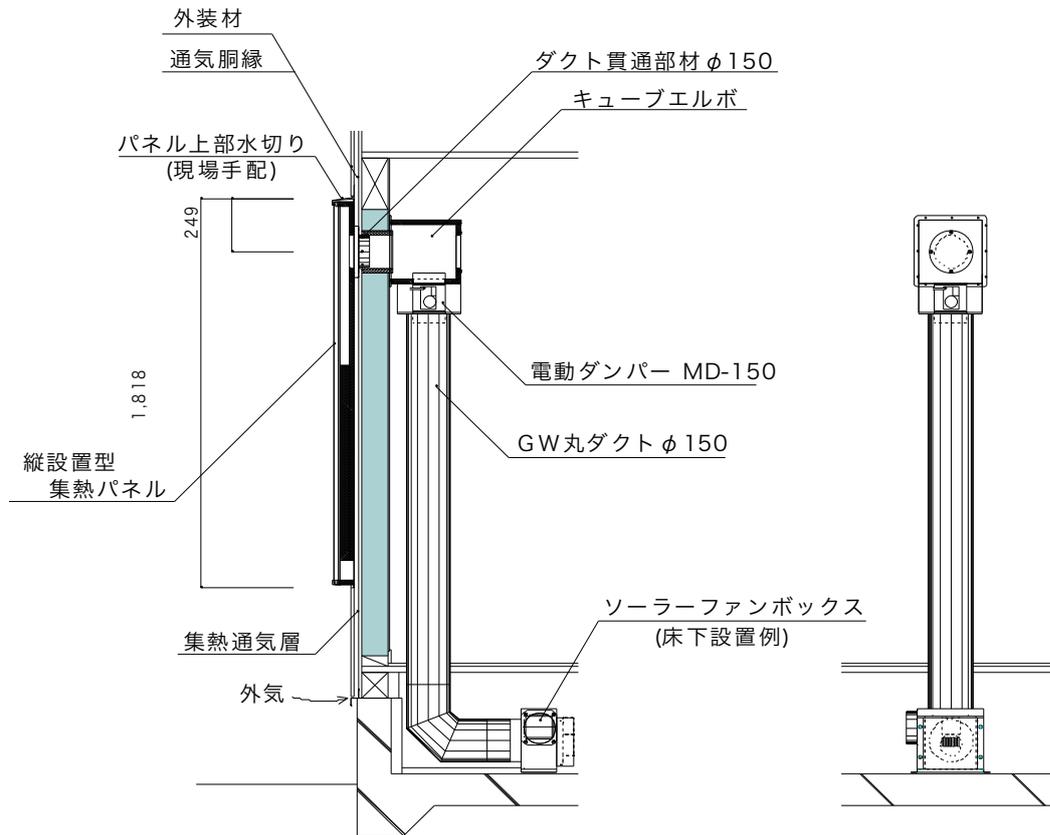
#### 【材質】

筐体：ガルバリウム鋼板  
断熱材：イソシアヌレートフォーム  
気密材：EPDM発泡体

接続ダクト：GW丸ダクトφ150

# キューブエルボの使用方法

キューブエルボは、壁面集熱の場合に外壁を貫通したダクトを垂直方向に配管できるようにするためのものです。下図のように電動ダンパーを組込む事で外気を遮断する事ができます。またダクト内の点検口としても機能します。



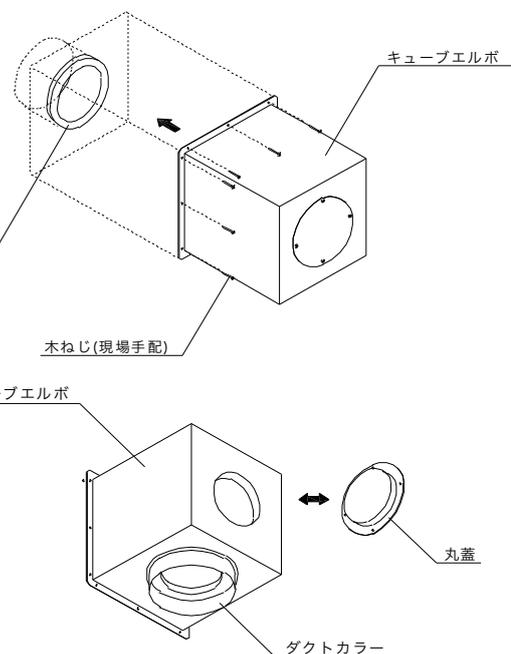
※本図は参考納まり図であり、実際の設置にあたっては現場の状況に応じた納まりを検討して下さい。

## 施工

### 【施工手順】

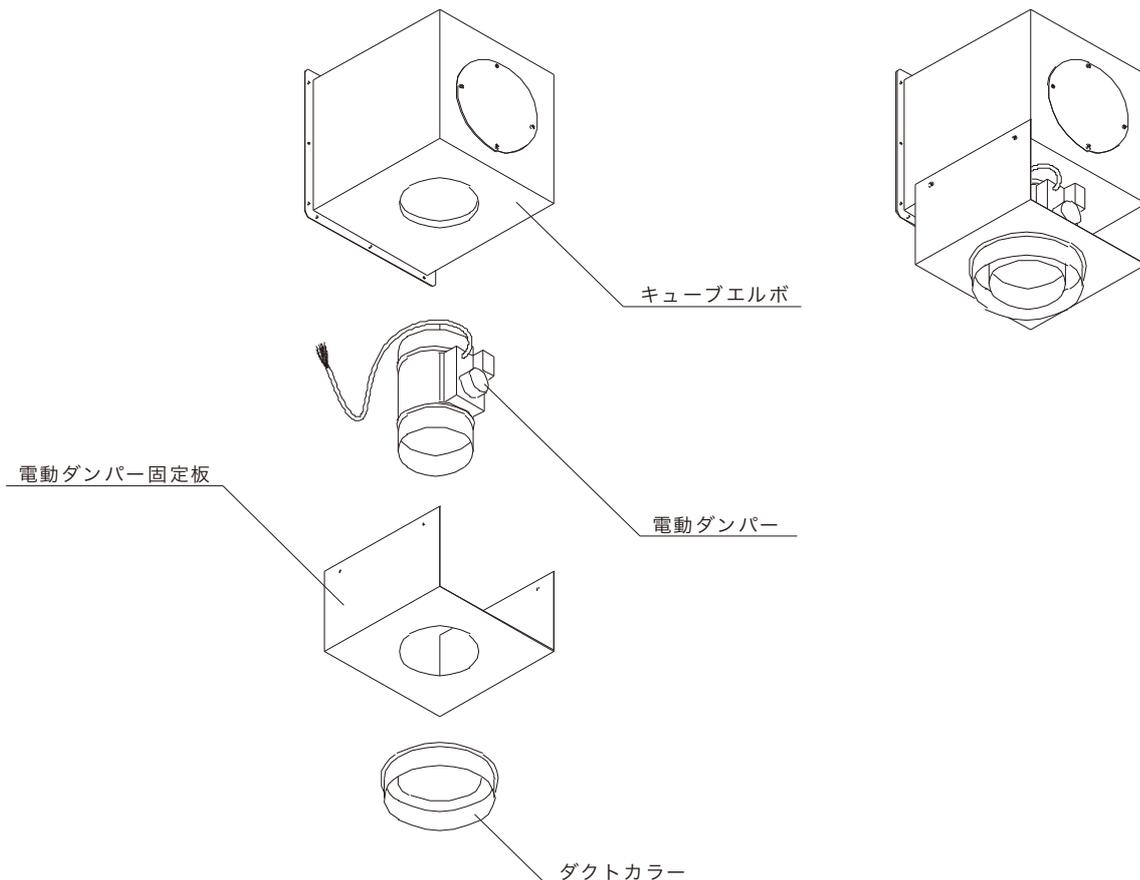
- ① 壁のダクト貫通部にGW丸ダクトを挿入し、内装材との取り合い部をシールする。
- ② キューブエルボを壁に押し付けて木ねじ（現場手配）で固定する。  
取付用の木ねじは、内装材及び下地材の仕様に合わせたものを使用して下さい。
- ③ ダクトカラーを付属のビス4本で本体に取付ける。
- ④ GW丸ダクト(φ150) を接続する。

丸蓋を取り外すとダクト内の点検ができます。



# 電動ダンパー取付

キューブエルボには、下図の要領で電動ダンパー（MD-150）を取付けることができます。



## 【施工手順】

- ① キューブエルボ底面の丸穴に電動ダンパーを挿入する。
- ② 電動ダンパー下から固定板を挿入し、ダクト接続ボックス側面にM4ドリルビス(4本)で固定する。
- ③ 電動ダンパーはモーター面をメンテナンスしやすい方向に向けて固定する。
- ④ GWダクトを使用する場合は、固定板下面にダクトカラーを取付けてダクトを挿入し、固定する。(M4×12トルネードポイント) 断熱フレキダクト等を使用する場合は、電動ダンパー下部から挿入し、ダクトバンドにて固定する。(ダクトカラーは使用しない)
- ⑤ 電動ダンパーの電気配線を行う。(ソーラーファンボックス施工要領書参照)

販売：手の物語有限公司

〒432-8044 静岡県浜松市中区南浅田 2 丁目 2-1

TEL.053-570-9012 / FAX.053-570-9017

<http://tenomonogatari.jp>

2015/11/25